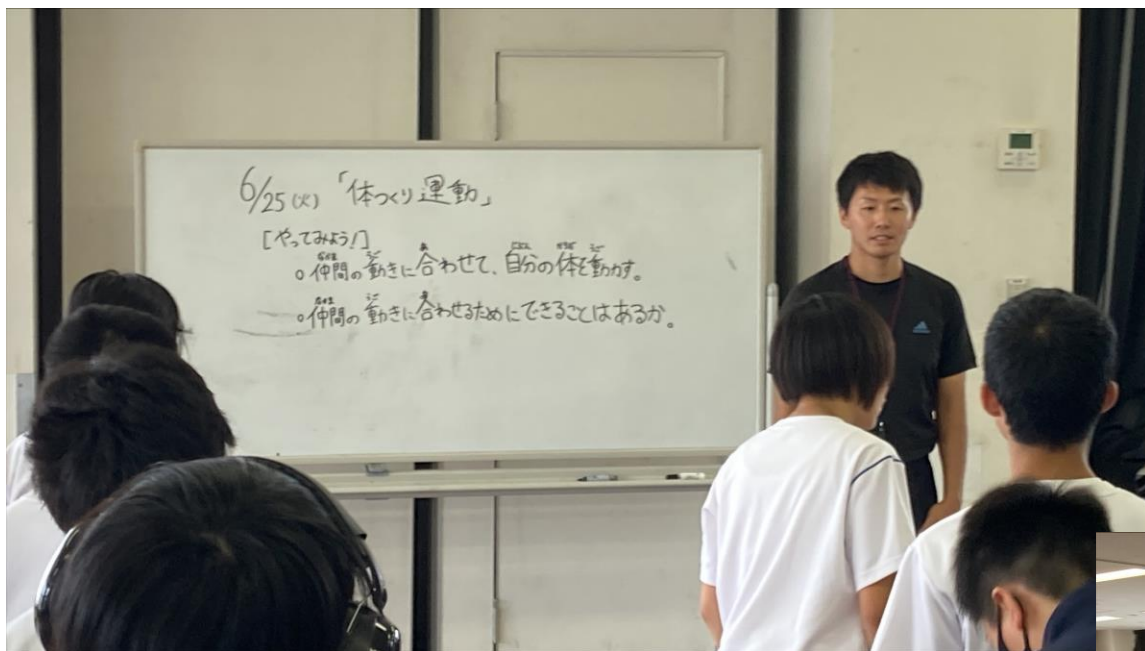


授業実践 ギャラリー

ザ・研究授業

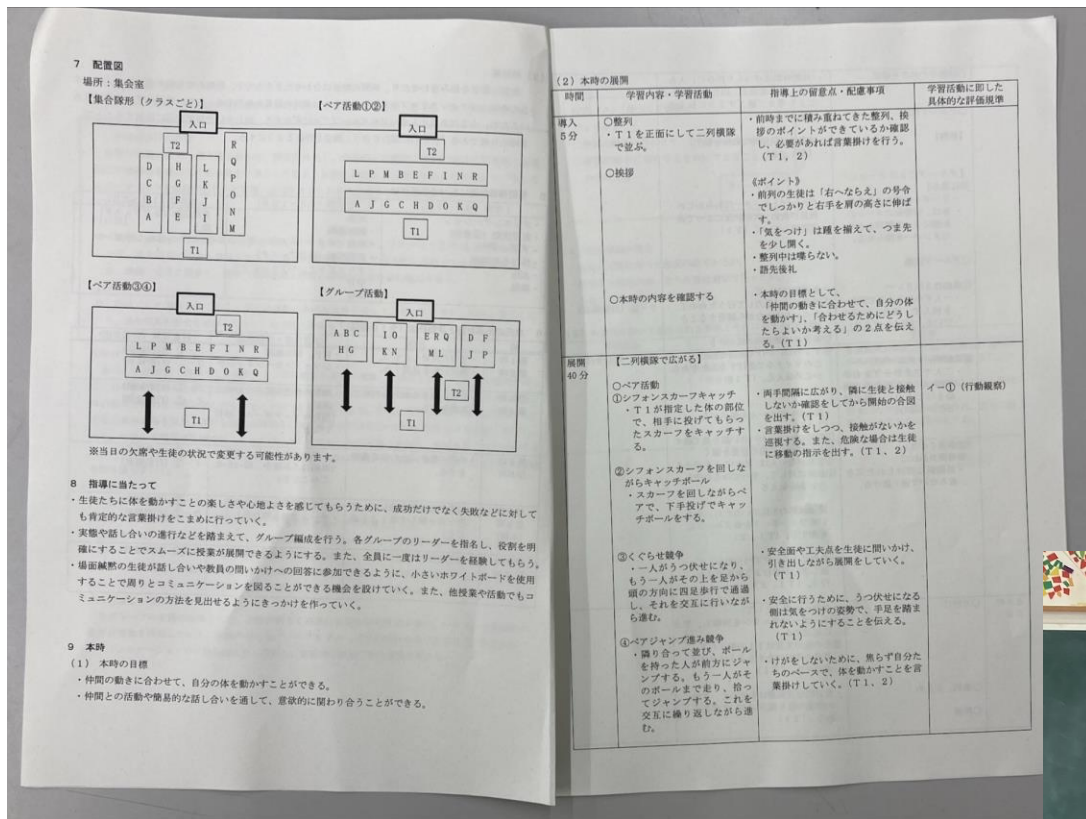




今日は普通科1年の保健体育の授業を見学しました。
単元は「体づくり運動」。
きまりやルールを守りながら、仲間と協力して体を動かす、というねらいです。

友達の体を四足歩行で超えていったり、一歩ジャンプするごとにボールを相手に渡したり、チームで風船を支えながら競争したり、と仲間の動きに合わせて体を使う学習をしていました。





そして、この授業は「研究授業」と呼ばれるものでした。東京都では着任3年目までの若手教員には年間を通して若手研修が義務付けられています。その研修の一つが研究授業です。数ページにわたる学習指導案という授業の設計図を作成し、どういうねらいで、どういう教材を使って、どういう内容の授業をするのかを明らかにします。

そして多くの教員が授業を見学し、様々な視点から授業の改善点を洗い出します。授業者の教員は授業終了後、見学にきた教員一人一人から意見をもらいます。こうした積み重ねで授業力に磨きをかけていきます。

